

# 公安委員会定例会議(第25回)の開催状況

第1 日 時 令和3年10月6日(水)

午後1時30分 ～ 午後5時10分

第2 出席者 曾我部委員長、渡部委員、五葉委員

本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長  
刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長  
総務課長

第3 議事の概要

## 1 五葉委員説示

今年8月、裁判所は、暴力団組員による殺人や組織犯罪処罰法違反の4つの事件について、暴力団組織のトップに対し、その指示や関与の直接証拠がない中、間接証拠のみから推認し有罪を認める判決を下しました。

この事件で、トップに共謀共同正犯が成立するには、その指示等を受け実行者が実行したことの立証が必要となりますが、この立証は非常に困難が伴います。こうした中、検察側も、数十人にわたる証人尋問を行うなど大変な苦勞を重ね、重要事項は必ずトップが指示しているという経験則を立証しています。

ただ、この裁判例における間接証拠のみからの「推認」は、その対象が特に反社会性の強い暴力団組織であったことも要因の一つであると考えられ、必ずしも全ての事件で同様となるわけではないと考えています。事件捜査にあたっては、事件の悪質性や社会への影響等を見極め、その事件の本質に基づいた丁寧な捜査に努めていただきたいと思います。

## 2 決裁事項

### (1) 公安委員会定例会議の会議録

総務室から、令和3年第24回公安委員会定例会議の会議録について伺いがあり了承した。

### (2) 公安委員会宛て苦情申出の受理

総務室から、公安委員会宛て苦情申出の受理について伺いがあり了承した。

### (3) 個人情報開示請求にかかる全部開示

総務室から、個人情報開示請求にかかる全部開示について伺いがあり了承した。

### 3 報告事項

#### (1) 令和3年度初任科生に対する車両運転訓練等の実施

警務部長から、初任科生に対し、二輪車運転訓練、四輪車運転訓練及び夜間交通事故防止教養を実施した旨の報告があった。

委員から、「ベテラン職員も定期的な運転訓練を受けていると聞いており安心している」との発言があった。

委員から、「交通事故防止に向け、引き続き、各種訓練を徹底していただきたい」との発言があった。

#### (2) 放火殺人事件被疑者の逮捕

刑事部長から、今治市内で発生した放火殺人事件につき、所要の捜査を行い、9月22日に被疑者を逮捕した旨の報告があった。

#### (3) 令和3年全国白バイ安全運転競技大会の開催

交通部長から、10月9日及び10日の2日間、茨城県内において開催される「令和3年全国白バイ安全運転競技大会」への参加予定等について報告があった。

委員から、「怪我に気を付けて、好成績を収めていただきたい」との発言があった。

委員から、「訓練状況の視察を行ったことがあるが、選手は皆頑張っていた。大会での活躍を期待している」との発言があった。

#### (4) 監察案件に関する報告

首席監察官から、監察案件に関する報告があった。

#### (5) 新型コロナウイルス感染症対策

警務部から、新型コロナウイルス感染症対策について報告があった。

### 4 その他

(1) 委員から、「警察に対する県民からの各種の申出に際し、事務的に応対するか、申出者に寄り添った形で応対するかによって、警察に対する印象は全く違うものとなることも念頭に置きつつ、職務に当たっていただきたい」との発言があった。

(2) 警察学校長から、9月28日に行われた初任科第180期生の卒業式開催状況等について報告があった。

(3) 刑事部長から、衆議院議員選挙取締本部設置方針等について報告があった。

(4) 本部長から、「警察は悪に対峙する組織であり、その権限は、比例原則に基づき行使すべきものと考えている」、「業務を行うにあたっては、決して警察の独りよがりとはならないよう、公安委員会の管理の下、常に県民視点や社会通念、社会常識を意識しつつ、自らを客観的に見ていくことが必要と考えている」、「警察業務を推進するにあたり、結果として社会の矛盾やひずみを浮き彫りにすることもあるが、これらについては、適切な機会に適切な機関に伝えていくことも必要であると考えている」との発言があった。

以 上